

(5) 給食教育

1. 目 標

- 合理的な食事を通して、児童を心身ともに健康に育てる。
- 食事の正しいあり方を体得させるとともに、食事を通して好ましい人間関係を育てる。

2. 努力点

- 楽しい雰囲気です給食ができるように工夫する。
 - ・各学年で行う異学年との交流給食
 - ・なかよしルームでの給食
 - ・校長室給食（6年生と校長先生）
- 食事についての基本的な正しい習慣が身につくようにする。
- 偏食をする児童については、適切な指導を行うようにする。
- 栄養についての指導は、食事内容に即して行い、児童の興味・関心を深めるようにする。
- 毎月の目標を設定し、実行するよう努める。
- 施設の充実と管理に留意する。
- 試食会をもつ。（1年生の保護者対象）

3. 給食のきまり

- ① 手をきれいに洗う。
- ② 清潔な環境を整える。
- ③ 正しい姿勢で食べる。
- ④ パンは一口ずつちぎってよくかんで食べる。
- ⑤ 食物が口にある時はしゃべらない。
- ⑥ 楽しい雰囲気です食事をする。
- ⑦ パン、ご飯、牛乳、おかずはかわるがわるに食べるようにする。
- ⑧ 好き嫌いせずに食べる。
- ⑨ 時間内に食べ終わるようにする。
- ⑩ 給食室への出入り（牛乳を取りに行く時）は、給食用のエプロンとマスクを着用する。

4. 年間指導計画

月	目 標	低 学 年	中 学 年	高 学 年
4	身のまわりを整えよう。	机のまわりを整頓する。	楽しい食卓づくりをする。	楽しい雰囲気をつくる。
5	給食の仕事を手ぎわよくしよう。	食器のおき方をおぼえる。	配膳の仕方を順序よくする。	能率的な配膳をする。
6	衛生に気をつけよう。	手洗いの順序を知ってきれいに洗える。	清潔な配膳をする。	身なりを清潔にする。
7	よい食べ方をしよう。	よくかんでおいしく食べる。	好き嫌いなく全部食べる。	食品のはたらきについて意識する。
9	よい食事作法を身につけよう。	はしやスプーンを正しく使える。	よい姿勢で食べる。	集団の中の食事のマナーを身につける。
10	なんでも食べてじょうぶな体になろう。	献立の名前を知る。	食品のはたらきを知る。	バランスのとれた食事をする。
11	感謝して食べよう。	調理員さんや当番の人に感謝する。	給食に関係のある人に感謝する。	感謝の気持ちの表し方を考える。
12	食後は静かに休もう。	食後は静かに待つ。	休養の必要なことを知る。	楽しい休養の仕方を考える。
1	きまりを守り協力しよう。	約束を守って静かに待つ。	準備や後片付けに協力する。	運搬・配膳に注意し協力する。
2	みんな仲よく楽しい給食をしよう。	小さい声で楽しく話し合う。	話題を工夫し給食を楽しくする。	リーダーを中心に楽しい雰囲気です話し合う。
3	1年間の反省をしよう。	上手に食べられるようになったか。	給食のきまりが守れるようになったか。	能率的に楽しい給食ができるようになったか。